

# 彩北通信

月刊 No. 163  
2020年9月1日発行  
発行元：彩北進学塾  
発行責任者：蓮 克彦

〒366-0827 埼玉県深谷市栄町 17-2

TEL 048-575-3291 E-mail: info@saihoku-juku.com



蓮塾長のブログ(彩北日記) ⇒ <http://ameblo.jp/saihoku-sj/>

## 2学期は勉強を本気で

2学期は、小学生も中学生も学習内容が難しい単元のオンパレードです。特に小学3・5年生の算数、中学1年生の英語、中学2年生は全教科、中学3年生は言うまでもありません。

最も差がつく2学期ですので、先々のことを考えて、毎日の学習を続けることは当然として、やる時間、やる内容、そして、やり方を意識して取り組んでいきましょう。

今年は学校行事も縮小や中止になっておりますので、こういう機会に大いに勉強をしてみるのも良いと思いますよ。

### ◎名言・一言

やれるだけのことをやった時に、後悔は残りません。  
後悔している人は、やれるだけのことをやっていない人です。

加藤諦三(社会学者)

☆貴方に送る今月のおすすめ☆ 今月のおすすめは **音楽** です

『おいしいパスタがあると聞いて』 あいみょん 9月9日発売

前作から1年7ヵ月ぶりとなる待望の3rdアルバム。

シングル「ハルノヒ」、「真夏の夜の匂いがする」、「空の青さを知る人よ」他、新曲も多数含む全12曲を収録。

### ▼お知らせ▼

- ・来月(10月)は、授業料とあわせて諸費用(半期分)納入月となります。
- ・10月3日より中3生の受験対策講座(土曜日授業)がスタートします。

### ■最近のニュースから■

文部科学省の審議会は、2022年度をめどに小学校5年生と6年生の授業に、中学校のような「教科担任制」を本格的に導入する案をまとめました。対象とすべき教科の例として英語と理科と算数をあげています。

文部科学省の中教審＝中央教育審議会の特別部会は、新たな時代を見据えた小中学校や高校の在り方について骨子案をまとめました。

この中では、現在は主に学級の担任が1人でほとんどの教科を教えている小学校について、学習が高度化する5年生、6年生の授業は、中学校のように教科ごとに専門の教員が指導する「教科担任制」を、2022年度をめどに本格的に導入するよう求めています。

対象とすべき教科の例として、理科と算数、それに今年度から高学年で教科化された外国語の英語をあげています。

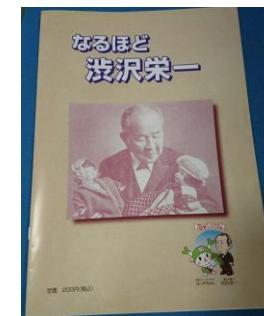
専門の教員が指導することで、子どもたちの理解や学びを深め中学校での学習につなげやすくなり、教員1人当たりの授業時間の削減や準備の効率化により負担を軽減できるとしています。(以下略) 2020.8.22 NHK NEWS WEB

### ▼勉強方法ワンポイントアドバイス▼

#### 音読

何度か書いていますが、国語や英語が苦手であったり、成績が伸びなかったりする場合は、「だまされたと思って」音読を続けていきましょう。しっかりと声を出し、その声を自分で聞いて、出てくる語句や単語など意識をしながら読んでみることです。国語と英語で音読に勝る学習方法はないといってもいいくらいですので、ぜひ

### ♪深谷情報♪



深谷市観光協会にて発売中

「なるほど没沢栄一」の冊子(200円)